

# はじめに

## これからパソコンを学ぶお友達へ

このテキストは、初めてパソコンをするお友達、パソコンのことを知りたいと思っているお友達、そんなみんながこのテキストを使って楽しく勉強できるように作成しました。

このテキストには、パソコンの基本がいっぱいつまっています。目標は、パソコン操作の正しい手順を覚える事と、パソコンに文字をたくさん入力できるタイピングマスターになることです。

「パソコンを勉強するのが心配、わからなかったら、どうしよう？」と思っているお友達もいると思います。先生が手助けするので、安心して下さい。

知りたいこと、わからないことは、なんでも、先生に質問して下さい。

パソコンは失敗しても、何度も繰り返し練習すれば、上手になります。

パソコンは知れば知るほど面白く、みんなの知識や世界をもっと広げてくれますよ。

さあ、パソコン博士への第一歩を踏み出しましょう。



## 保護者の方へ

本書は、パソコンに興味を持ち、パソコンを楽しく学ぶための入門書です。

お子様の年齢によっては、理解しにくい専門用語やパソコン操作が記載されている場合もありますが、無理に覚える必要はありません。

ただ、本書の手順に合わせ、一つ一つマスターすることで、パソコンへの興味が広がり、基本をしっかりと学ぶことができるテキストです。それと併用して、内容に応じた練習問題など、学習補助教材も準備しておりますので、お子様に楽しんでパソコンを学んで頂けます。また、将来に役立つパソコンのスキルを身につけることができます。

最後に、お子様と一緒にパソコンを楽しんで頂ける機会があれば、幸いです。



# しょうかい キャラクター紹介

※ パソコンの操作を教えてくださいのキャラクター・マーク

キャラクター	キャラクターの なまえ 名前	キャラクターが教えてくれること
	あざらしの 「アーちゃん」	パソコンの操作するところをズームにして、見やすくしてくれるよ。
	ペンギンの 「ペンくん」	パソコンの重要な言葉の意味を説明してくれるよ。
	カニの 「にーちゃん」	パソコンの操作で確認してほしいことや大切な説明をしてくれるよ。
	カメの 「かめぞう」	少し難しいけど、知っているのと、ちょっと自慢できることが説明してあるよ。
	クラゲの 「ラーちゃん」	同じ操作でも、いろいろな操作の仕方があるので、それを教えてくれるよ。
	イソギンチャクの 「イソちゃん」	「ALERT!!」と言って、パソコンの操作するときの注意することを教えてくれるよ。
	カメの 「かめじろう」	お父さん・お母さんに読んでほしい補足説明が書いてあるよ。
	ヒントマーク	操作のヒントを教えてくれるよ。
	「こんなときどうするの」と思ったときのマーク	みんなが操作で迷ってしまいそうなところを説明しているよ。

＊ <sup>かく</sup>各レッスンのキャラクター

キャラクター	キャラクターの <sup>なまえ</sup> 名前	キャラクターが <sup>おし</sup> 教えてくれること
	ジンバイザメの 「ベイくん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	エイの 「レーくん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	ヒトデの 「ひーちゃん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	さかなの 「はーちゃん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	ワニの 「リーくん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	たつのおとしごの 「たっちゃん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	ペンギンの 「ぎんちゃん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	さかなの 「じーくん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。
	<sup>にんぎょひめ</sup> 人魚姫の 「メイちゃん」	<sup>かく</sup> 各レッスンで <sup>がくしゅう</sup> 学習するテーマを <sup>おし</sup> 教えてくれるよ。

<sup>かんじ</sup>漢字の<sup>ひょうき</sup>表記に<sup>かん</sup>関して

テキストの本文中の漢字は、<sup>ほんぶんちゅう</sup>本文中の<sup>かんじ</sup>漢字は、<sup>むずか</sup>難しい漢字・<sup>かんたん</sup>簡単な漢字なのに<sup>かんじ</sup>漢字の<sup>ひょうき</sup>表記でないなど、<sup>かんじ</sup>漢字の<sup>ひょうき</sup>表記にばらつきがあるかもしれません。<sup>むずか</sup>難しい漢字は、<sup>かんじ</sup>用語などで、<sup>おほ</sup>そのまま覚えられた方が、<sup>ほう</sup>のちに<sup>やく</sup>役に<sup>た</sup>立つという<sup>かんてん</sup>観点から<sup>しょう</sup>使用しております。<sup>ひょうじ</sup>フリガナを表示していますので、<sup>りかいくだ</sup>ご理解下さい。

# マウス操作のマークの説明

そうさ 操作マーク	そうさないよう 操作内容
	マウスを持つ図です。
	マウスを持って、マウスポインターを動かす図です。
 ポイント	マウスポインターを目的のものにかさね合わせる時の図です。
 クリック	マウスの左ボタンを1回押す時の図です。
 みぎ 右	マウスの右ボタンを1回押す時の図です。
 ダブル クリック	マウスの左ボタンをすばやく2回押す時の図です。
 ドラッグ	マウスの左ボタンを押したままの状態、目的の場所まで、動かす図です。

## キーボード表示について

キーボードの表示は、お使いのパソコンやキーボードによって、テキストと同じでない場合があります。注意しましょう。

# もくじ



## レッスン1 パソコンについて<sup>まな</sup>学びましょう

- (1) パソコンはどんなことができるの? ..... 1
- (2) 機械<sup>きかい なまえ おぼ</sup>の名前を覚えましょう..... 2
- (3) パソコンの電源<sup>でんげん い</sup>を入れましょう..... 3
- (4) パソコンの画面<sup>がめん まな</sup>について学びましょう..... 5
- (5) パソコンの電源<sup>でんげん き</sup>を切りましょう..... 7
-  ここで、レッスン1の練習問題<sup>れんしゅうもんだい</sup>をしましょう。..... 9



## レッスン2 マウス操作<sup>そうさ</sup>について<sup>まな</sup>学びましょう

- (1) マウスについて<sup>まな</sup>学びましょう..... 10
- (2) マウスを動か<sup>うご</sup>かしてみよう..... 12
- (3) 「ポイント」してみよう..... 14
- (4) 「クリック」してみよう..... 16
- (5) 「右<sup>みぎ</sup>クリック」してみよう..... 19
- (6) 「ダブルクリック」してみよう..... 22
- (7) 「ドラッグ」してみよう..... 25
-  ここで、レッスン2の練習問題<sup>れんしゅうもんだい</sup>をしましょう。..... 27



## レッスン3 画面<sup>がめん</sup>（ウィンドウ）の<sup>きほんそうさ</sup>基本操作

- (1) [最大<sup>さいだいか</sup>化]・[元<sup>もと</sup>に戻<sup>もど</sup>す]で画面<sup>がめん</sup>の大き<sup>おお</sup>さを変<sup>か</sup>えてみましょう..... 28
- (2) [最小<sup>さいしょうか</sup>化]で画面<sup>がめん</sup>を変<sup>か</sup>えてみましょう..... 32
- (3) 自由<sup>じゆう</sup>に画面<sup>がめん</sup>の大き<sup>おお</sup>さを変<sup>か</sup>えてみましょう..... 35
-  ここで、レッスン3の練習問題<sup>れんしゅうもんだい</sup>をしましょう。..... 37



## スリーディー え えが レッスン4 ペイント 3 D で絵を描きましょう

- (1) 「スリーディー きどうペイント 3 D」を起動しましょう..... 38
- (2) 「スリーディー しゅうりょうペイント 3 D」を終了しましょう..... 43
- (3) え どうぐお絵かき道具をみてみましょう..... 44
- (4) えんぴつ せん えが鉛筆で線を描いてみましょう..... 49
- (5) け け消しゴムで消してみましょう..... 51
- (6) えんぴつ ふと いろ か じぶん なまえ か鉛筆の太さや色を変えて、自分の名前を書きましょう..... 53
- (7) いんさつ印刷してみましょう..... 56
- (8) しゅるい ふと いろ か じぶん き いペンの種類・太さ・色を変えて、自分のお気に入りを見つけましょう..... 63
- (9) もと もと なお[元に戻す]・[やり直し]ボタンについて、まな学びましょう..... 65
- (10) ずけい えが いろ ぬ図形を描いて色を塗りつぶしましょう..... 68
- (11) ずけい いどう おお か図形を移動させ、大きさを変えましょう..... 77
- (12) スリーディー ずけい えが3 D の図形を描きましょう..... 83
- (13) えが ずけい スリーディー か描いた図形を 3 D 化してみましょう..... 91
- (14) スリーディー ずけい3 D の図形にステッカーをつけましょう..... 100
- (15) スリーディー ずけい こうか3 D の図形に効果をつけましょう..... 105
-  れんしゅうもんだいここで、レッスン 4 の練習問題をしましょう。..... 107



## レッスン5 ワード 2016 の操作 そうさ

- (1) ワード きどう しゅうりょうWord2016 を起動、終了しましょう..... 108
-  れんしゅうもんだいここで、レッスン 5 の練習問題をしましょう。..... 113



## レッスン6 入力の基本について学びましょう にゅうりょく きほん まな

- (1) にほんごにゅうりょく きほんてき なが日本語入力する基本的な流れ..... 114
- (2) じ まなローマ字を学びましょう..... 115
- (3) マイクロソフト アイเอ็มイー きほん そうさMicrosoft I M E の基本操作..... 116
- (4) にゅうりょく い ち き入力の位置を決めるカーソル..... 117

(5)	入力モードを確認し、ローマ字入力で、ひらがなを入力	118
(6)	文字を消す2つの方法	121
(7)	「Back Space」キーで文字を消しましょう	122
(8)	カーソルの移動方法	124
(9)	「Delete」キーで文字を消しましょう	127
(10)	一度に全部の文字を消しましょう	128
(11)	ファンクションキーでカタカナ入力	129
(12)	変換キーで漢字の入力	134
(13)	読めない難しい漢字の入力	138
(14)	ファンクションキーで英数字の入力	148
(15)	記号や特別な文字の入力	156
(16)	「Shift」キーを押しながら、文字入力	166
	ここで、レッスン 6 の練習問題をしましょう。	168



## レッスン7 入力の応用を学びましょう

(1)	特殊な変換機能を使って入力しましょう	169
(2)	すぐに表示されない、よく使う言葉は、単語登録しましょう	176
(3)	文字を確定してから変換する方法	181
(4)	何度も同じ言葉を入力する方法	186
	ここで、レッスン 7 の練習問題をしましょう。	189



## レッスン8 文書の入力を始めましょう

(1)	文節ごとに入力して変換してみよう	190
(2)	一度に文章を入力し、正しく文節を区切りましょう	196
(3)	入力中の文章を変換前に修正する方法	201
(4)	変換中に修正する方法	204
(5)	文章に必要な句読点を入力しましょう	208
	ここで、レッスン 8 の練習問題をしましょう。	213



## レッスン9

## ぶんしょにゆうりょく し あ 文書入力の仕上げをしましょう

- (1) 入力した文書を印刷しましょう..... 214  
にゆうりょく ぶんしょ いんさつ
- (2) 作成した文書を保存しましょう..... 218  
さくせい ぶんしょ ほぞん
- (3) 文書が保存できているか確認しましょう..... 229  
ぶんしょ ほぞん かくにん
- (4) 保存したファイルを開きましょう..... 233  
ほぞん ひら
- (5) 保存した文書の内容を変更して、上書き保存しましょう..... 235  
ほぞん ぶんしょ ないよう へんこう うわが ほぞん
- (6) ファイルを閉じましょう..... 237  
と
- (7) 新規文書ウィンドウを開きましょう..... 240  
しんきぶんしょ ひら
-  ここで、レッスン9の練習問題をしましょう。..... 241  
れんしゅうもんだい

見本